

連絡事項：

古宮（佐賀関フェリー乗り場）で、有害種のシャットネラが警戒密度を超えて確認されました。また、同じく有害種のカレニア・ミキモトイ、ヘテロシグマ・アカシオも確認されました。今後の細胞密度の推移と魚介類の管理には十分ご注意ください。

表1 臼杵湾赤潮プランクトン調査結果(R4.7.6)

単位：細胞数／c.c

採集地点	調査時間	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (PSU)	溶存酸素 (mg/l)	シャットネラ spp.	カレニア ミキモトイ	ヘテロシグマ アカシオ	ゴニオラックス ポリグラマ
1. 家島	8:21	0	24.2	—	—	0	4	1512	0
2. 大在	8:34	0	24.3	—	—	0	2	80	0
3. 神崎	8:46	0	23.9	—	—	0	0	2	0
4. 古宮	9:01	0	24.8	—	—	108	2	0	0
5. 一尺屋	9:15	0	22.5	—	—	0	0	4	0
6. 下の江	9:44	0	22.5	32.96	6.9	0	0	225	0
		6	20.8	33.48	7.0	0	0	0	0
7. 下の江 (奥)	9:49	0	23.2	32.57	6.8	0	3	0	0
		5	20.9	33.45	7.2	0	2	6	0
8. 日ノ浦	10:16	0	23.3	32.03	6.8	0	3	8	0
		5	20.7	33.45	7.0	0	0	0	0
9. 三つ子養殖場 大分みらい水産	9:59	0	22.8	32.37	6.6	0	3	4	0
		5	20.8	33.48	7.2	0	1	5	0
10. 三つ子養殖場 臼杵海産	9:56	0	22.9	32.46	6.9	0	2	8	0
		5	20.8	33.50	7.1	2	4	9	0
11. 三つ子島沖	10:11	0	21.2	33.25	7.0	0	0	0	0
		5	20.7	33.49	7.2	0	0	0	0
12. 黒島	10:06	0	20.9	33.42	7.0	1	1	4	0
		5	20.6	33.51	7.2	2	1	0	0
13. 日代	11:10	0	24.4	—	—	3	7	35	0

※地点1～13において中部振興局採水・検鏡

参考：赤潮注意・警戒密度（単位：細胞数／c.c）

赤潮プランクトン	注意密度	警戒密度
シャットネラ spp.	10以上	100以上
ヘテロシグマ・アカシオ	5000以上	50000以上
カレニア・ミキモトイ	200以上	2000以上 5
コックロデニウム・ホリクイコイテス	30以上	300以上

*警戒密度は漁業被害が想定される密度です。

*マグロに関しては、赤潮注意・警戒密度に1/10を乗じた細胞密度とする。

